

野々市市第一次総合計画第七次実施計画（案）パブリックコメントのご意見と野々市市の考え方について

「野々市市第一次総合計画第七次実施計画」の策定にあたり実施いたしましたパブリックコメントの結果について、お寄せいただきましたご意見等の概要と、それに対する当市の考え方を取りまとめましたので、公表します。

- 1 募集期間 平成31年1月17日（木）から平成31年2月15日（金）まで
- 2 意見提出者数 1名
- 3 意見等数 7件
- 4 意見等の概要及び野々市市の考え方

番号	項目又はページ	ご意見等の概要	野々市市の考え方
1	-	<p>野々市市第一次総合計画は、まちづくりの理念である「愛と和」の市民憲章に基づいた10年後の将来都市像を定めた基本構想だ。第七次実施計画は、その基本構想に掲げる将来都市像を実現するため、その取組み方針を明らかにすることを趣旨としている。</p> <p>上述の趣旨からは、「基本構想に掲げる将来像」の姿が見えてこない。恐らく第一次総合計画策定時には、「基本構想に掲げる具体的な将来像」が示されていると思う。しかし第七次実施計画では「具体的な将来像」は周知のこととして、実施計画が構成されている。再掲した方がわかりやすい。</p>	<p>ご意見を受け、第七次実施計画書表紙裏ページに掲載しております将来都市像の箇所に、野々市市第一次総合計画に掲げた将来都市像の趣旨を再掲します。</p>
2	-	<p>今回提示された「第七次実施計画」は市当局各課の事業業務の羅列との印象を受ける。「基本構想」に関わりのない事業は、224の課題から外した方がよい。総花的で重点事業が希薄となっている。</p>	<p>野々市市第一次総合計画は、野々市市がめざすべき将来都市像とまちづくりの基本方針（政策）を掲げた「基本構想」と、基本構想に定めた政策を達成するために実施する施策を掲げた「基本計画」の二つの計画をまとめた計画です。</p> <p>また「実施計画」は、基本構想に掲げる「政策」と基本計画に掲げる「施策」の達成状況から、総合計画</p>

			<p>の進捗状況を把握することを目的に策定しています。</p> <p>「政策」や「施策」の達成状況を把握するためには、「政策」や「施策」を構成する事務や事業の評価が必要であることから、野々市市が執行しているすべての事務や事業の評価を行っています。</p>
3		<p>これまでに公開してきた第一次実施計画から今回の第七次実施計画までを公表する目的が理解しにくい。そもそも第一次総合計画という大課題に対して、224 の課題を対峙させるのは次元が違うように感じる。「総合計画」なるテーマは2つか3つの課がプロジェクトチームを組織して計画を達成するものと理解される。「実施計画」は日常業務を審議会での提案や承認を得て、さらには市民から意見や提言を求めるとするのは妥当だろうか。224 の業務は市当局の裁量で目的達成に向けて職員が取り組めばすむことだ。市民に向けて「この業務の進捗が遅れている。市民の協力が足りないからだ。どうすべきか知恵を出してくれ」と言っているように感じる。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p> <p>野々市市が目標としている将来都市像や基本方針（政策）について、現時点での進捗状況を市民の皆様にご覧頂き、ご承知をいただくことを目的として、このパブリックコメントをはじめ、ホームページにて計画書を公表しています。</p> <p>総合計画は、本市の最上位計画であることから、将来都市像やまちづくりの基本目標の達成に向けまして、全庁を挙げてより一層の努力をまいります。</p>
4	5 頁	<p>1) 2018 (平成 30) 年度施策評価結果の表について、表中に政策 1 順調 11 (36.7%)、おおむね順調 12 (40.0%)、やや遅れている 5 (16.7%)、遅れている 1 (3.3%) とある。これらの 11 と 12 は何を意味しているのかが分からない。凡例を示すなどの工夫が必要。</p> <p>2) また () 内の%は分母・分子が不明。</p> <p>3) 表の最後の「成果指標」の数字を比較し、政策 4 が最も進捗が遅れていると理解して良いのか。</p>	<p>1) 表中の数値は、各政策に属する成果指標の数を示しています。ご意見を受け、計画書に注釈を追記します。</p> <p>2) 各政策の成果指標数を 100%とした時に、「順調」や「おおむね順調」などの評価に属する成果指標数を割合として表示したものです。ご意見を受け、計画書に注釈を追記します。</p> <p>3) 表中の成果指標数は、各政策に属する成果指標の数を示しているものであり、各政策の進捗状況を表すものではありません。</p> <p>各政策の進捗状況は、同頁下部の表にてお示し</p>

			<p>ております。</p> <p>ご意見を受け、下部の表に表名「2018（平成 30）年度 政策別 施策進捗状況一覧表」を追記するとともに、注釈を追記します。</p>
5	5～6頁	<p>1) 「施策評価」と「事務事業評価」の相違点が分からない。</p> <p>2) 事務事業の整数と（）内の%の数値の意味が分からない。</p> <p>3) 5頁と6頁の「表」の内容を理解できる市民は何人いるだろうか。算定が複雑で説明が困難なら、あえて提出の必要がない。</p>	<p>1) 総合計画のうち、基本計画に掲げる「施策」は、いくつかの事務や事業で構成されています。「施策評価」は、事務や事業で構成された「施策」を総括的に評価したものです。</p> <p>これに対して「事務事業評価」は、「施策」を構成する最小単位である各事務や事業を評価することで、「施策」の達成状況を把握できることから、評価を行っているものです。</p> <p>なお、この実施計画は、いくつかの「施策」で構成された「政策」の達成状況を把握するために策定しているものです。</p> <p>2) 6頁の2018（平成 30）年度事務事業評価結果の表中、事務事業数は、各政策に属している、各事務や事業の数を示しています。「政策」ごとの事務事業数を100%としたときに「拡大・重点化」や「改善」などの評価に属する事務事業を割合として表示したものです。ご意見を受け、下部の表に表名「2018（平成 30）年度 政策別 事務事業進捗状況一覧表」を追記するとともに、注釈を追記します。</p> <p>3) ご意見を受け、算定方法の注釈を追記します。</p>
6	28頁～42頁	<p>1) 28頁から42頁まで224の成果指標と原因分析・改善策が羅列されている。表題が「施策の評価結果」となっているが、「第七次実施計画」であるから、施策達成への計画や改善策が最重要なので、「施策の評価結果</p>	<p>1) ご意見を受け、28頁～42頁までの資料の名称を「施策の評価結果及び改善策一覧」に修正します。</p> <p>2) 全成果指標の評価を通じて、重点的に推進すべきとして導き出した「政策」が、3頁の「第七次実施</p>

	<p>及び改善策」とすべき。</p> <p>2) 指標となる 224 の課題すべてが、この実施計画に必要か。総花的で重点課題が見えにくい。</p> <p>3) 1-1-1 と 1-1-2 のまちづくりに関心のある市民、不満を持つ市民は「実施計画」に必要か。</p> <p>1-1-5 の統計データの活用も不要。</p> <p>1-1-7 図書館の蔵書は予算の問題で不要。</p> <p>1-3-3 の国際交流への関心、ふるさと意識を持つ市民の拡大は 50 人ならダメで 100 人なら良いのか。意味が無い。</p> <p>1-4-1 市役職の男女差は市当局の問題で市民に提案する問題ではない。</p> <p>2-4-1 「出生数を増加」は不適切表現。</p> <p>4-1-1 の条例制定と計画策定の達成は市民に公表すべきか。市当局の問題。</p> <p>4-2-1 市民の自主的活動で目的達成。緊急を要する課題ではない。</p> <p>5-1-1 から 5-1-2 授業の質の向上から読書週間の定着は「実施計画」に馴染まない。</p> <p>5-1-3 小 6 と中 3 は分ける必要があるか。</p> <p>6-2-2 認定農業者は既に 12 名を達成し、緊急性はない。</p> <p>8-1-6 行政機構の完成度は「みんなの声でつくるまち」に相応しい課題か。</p> <p>8-2-1 3 つ以上の職場は「実施計画」に馴染まない。</p> <p>8-2-2 職員の資質向上、評価者の研修は「実施計画」に相応しくない。</p>	<p>計画の推進項目」になります。</p> <p>3) 各指標に対しまして、詳細なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>これらの 224 の成果指標は、「政策」及び「施策」を評価するための基礎データとして必要な指標であると考えております。</p> <p>成果指標の在り方につきましては、ご意見を参考に研究を重ねてまいります。</p>
--	---	--

7	28 頁～42 頁	<p>「実施計画」の骨格である 224 の成果指標の「改善策」の欄について、課題の現状分析は出来ているが、「改善策」に言及している課題はほとんど見当たらない。「進めている」「工夫した」「周知を図る」など事業を積極的に執行し、目標達成するという意気込みが感じられない。少なくとも「誰が」「どのようにして」「いつ頃」執行するかを記載しなければ、改善策にはならない。</p>	<p>総合計画は、2012（平成 24）年度から 2021（平成 33）年度までの 10 年間で展望した計画です。</p> <p>野々市市が主体となり、各事務や事業を進め、計画期間の満了年度までに各政策の達成に向けて努力してまいります。</p>
---	-----------	--	--